

新 着 図 書

- 『親の見守り・介護をラクにする道具・アイデア・考えること』
工藤 広伸 (2023) 翔泳社
- 『フェミニズム／feminism「女であること」を基点にする』
上野 千鶴子他 (2023) NHK出版
- 『ジェンダー平等社会の実現へ「おかしい」から「あたりまえ」に』
杉井 静子(2023)日本評論社
- 『ひとりで食べたい』
野村 麻里 (2023) 平凡社
- 『男尊女卑依存症社会』
齊藤 章佳 (2023) 亜紀書房
- 『なぜ男女の賃金に格差があるのか』
クラウディア・ゴールディン (2023) 慶應義塾大学出版会

～ふらっと ねやがわにて貸出可能です～

2023年度
男女共同参画についての
ワンフレーズ受賞作品

〈最優秀作品〉

☆個性は必要 差別は不要 暮らしやすい
社会のために！ (喜多 京子 さん)

〈優秀作品〉

☆男だから女だから関係ないよ、大切なのは
その人らしさ (牧野 千春 さん)
☆個性を認め、多様性を認め、1人1人が
自分らしく、生き活きと、輝ける世界を。
(山田 京子 さん)

ふらっと ねやがわ・相談事業のご案内

〈女性の相談員による心の悩み相談〉

女性の自立・生き方・人間関係などの心の悩み相談。
女性カウンセラーがサポートします。

【面接相談】※要予約

◎相談日時 月曜日：9:30～12:40
水曜日：13:30～16:40
第3木曜日：13:30～16:40

◎相談場所 ふらっと ねやがわ

予約・問い合わせ TEL(072)800-5789

【電話相談】※予約不要

相談日時 金曜日：13:00～17:00
(16:30までに電話して下さい。)

TEL(072)800-5584(相談専用)

〈女性の弁護士による法律相談〉

法律上の問題(DV、離婚、相続など)に悩む
女性の相談に女性弁護士がこたえます。

【面接相談】※要予約

相談日時 毎月第3火曜日：13:30～16:30
予約は、相談日の前日 午前10:00より先着4名
TEL(072)800-5790(予約専用)

〈男性の相談員による心の悩み相談〉

男性の生き方・人間関係・セクシャリティ(同性愛を
含む)などの相談。男性相談員による電話相談です。

【電話相談】※予約不要

相談日時 毎月第2水曜日：19:00～21:00
(20:30までに電話して下さい。)

TEL(072)800-5584(相談専用)

※ 秘密は守られます。 ※相談はすべて無料です。

寝屋川市立男女共同参画推進センター

「ふらっと ねやがわ」

〒572-0042 寝屋川市東大利町2番14号
(市立産業振興センター5階)

TEL : 072-800-5789

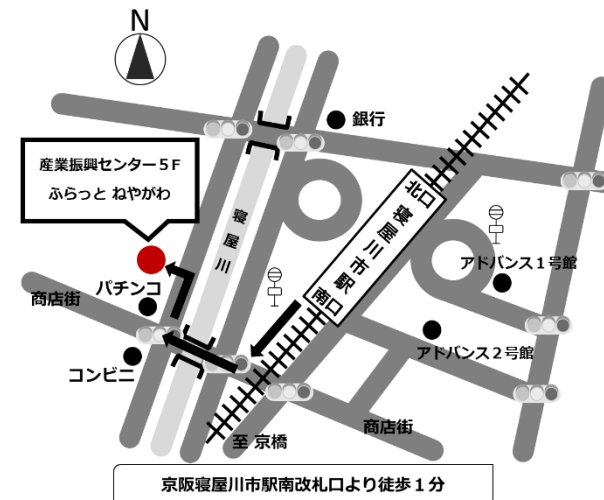
FAX : 072-800-5489

E-mail : flat@office.city.neyagawa.osaka.jp

開所時間：午前9時～午後9時

(日曜日・祝日は午後5時30分まで)

休館日：第2日曜日・年末年始



Doふらっと

寝屋川市立男女共同参画推進センターだよりDoふらっと第46号 令和6年3月15日発行

シニア世代の夫婦関係 ～家事分担から考える～



日本の平均寿命は、女性87.09歳、男性81.05歳、そして女性の約半数は90歳まで生きるとい時代になりました。夫婦の生活は定年後、短くても20年、夫婦ともに健康で過ごすことができれば40年近くになるかもしれません。

この定年後の生活を「とても楽しみ」と答えている夫は12.5%いるのに対し、妻は1.0%。反対に「とても不安」と答える妻が13%いるのに対し、夫は2.5%という調査結果もあります。そこで夫が不安なこととしてあげているのは「時間をもてあますこと」「妻に煙たがられること」「夫婦二人で向き合うことが増えること」等です。妻が不安なこととしてあげているのは「自分や配偶者の介護やエンディング」「一人で外出しづらくなること」「夫婦二人で向き合うことが増えること」等です。妻と夫では、不安なことが違うようです。

令和4年の国民生活基礎調査によると、65歳以上の人がいる世帯は全世帯数の半分以上(50.6%)となっています。その中でも、夫妻のみ世帯が一番多く3割以上(32.1%)となっています。子育ての期間よりもはるかに長い期間を高齢世帯の夫婦が、2人の関係をより良くし、お互いが心地よい生活をしていくにはどうしたらいいのか、今からできることを考えてみませんか。